

令和5年度 第1回 最上地域保健医療協議会(地域医療構想調整会議)議事概要

日時：令和5年7月18日(火)

18:30～19:20

場所：WEB会議 (Zoom)

1 開会

2 あいさつ (土田会長)

3 報告

(1) 公立病院経営強化プラン策定について

事務局から資料1により、地域医療構想の検証・見直しの中で全ての医療機関に「対応方針」(公立病院は経営強化プラン)の策定が求められること等について説明。

構想区域ごとの策定率に係る目標については、最上地域として100%としたいことを説明し、各委員より意見・質疑等はなく了承された。

○ 各公立病院の「経営強化プラン」の策定状況

(県立新庄病院) 本局とのワーキンググループで素案を検討・策定中

(町立真室川病院) タイムテーブルに沿って作業進行中

(2) 町立真室川病院における病床転換について

室岡委員から、真室川病院において、一般病床を一部地域包括ケア病床に転換することを予定していること、現在、試行期間(6～8月)を設けデータを収集しながら、10床(個室2部屋、4人部屋2部屋(男女別))で運用しており、9月の届出に向けて準備を進めていること、について報告された。

(3) 紹介受診重点医療機関について

事務局から、資料2-1～2-2により、県内各医療機関の意向について説明した後、最上地区においては、医療資源の重点的活用の観点で県立新庄病院から紹介受診重点医療機関となる意向が示されていることを説明した。

また、八戸委員から、資料2-3により、新庄病院の紹介受診重点医療機関の基準達成に向けた取り組み状況等について、引き続き基準の達成に向けて、紹介率・逆紹介率等の向上に取り組むとの説明があった。

4 議題

(1) 第8次山形県保健医療計画骨子案について

事務局から資料3-1～3-4により説明。骨子案に対する意見を求めた。

○ 主な意見・質疑等

(A委員) 県立新庄病院内の総合患者サポートセンターの中に、最上8市町村から委託を受けた最上地域保健医療対策協議会で運営する在宅医療・介護連携推進拠点ができる。この拠点と保健所サテライトとの関連について、教えてほしい。

(事務局) 医療介護連携拠点は主に医療機関や介護専門職からの相談対応を行い、保健所サテライトは一般の方からの相談対応(医療費助成申請等)を行う。また、保健所サテライトでは健康増進の普及啓発を行う予定。双方で連携、情報共有して対応できるよう

にしていきたい。

(B委員) この度保健医療計画を策定することにあたり、最上地域の最大の課題は医療従事者の不足だが、即効性のある対策がないのは重々承知している。特に医師不足に対して、当面どうすべきか、危機感を持った具体的な対策を考えておかななくてはならないのではないか。

また、最上地域は人口減少により今後患者数も減少していく。人材確保の課題もあり、最上地域全体の医療提供体制のあり方について検討し、保健医療計画に盛り込む必要があるのではないか。

(C委員) 当医療機関の医師が減り、医師全員が65歳以上で大変である。

(D委員) 医師確保対策をしても即効性がない、即効性のある案がないというのが実情である。最上地域の県民には、かかりつけ医から紹介されて二次医療に行くように、二次医療機関に負担がかからないような仕組みをしっかりと伝えていく必要がある。

(2) その他

特になし